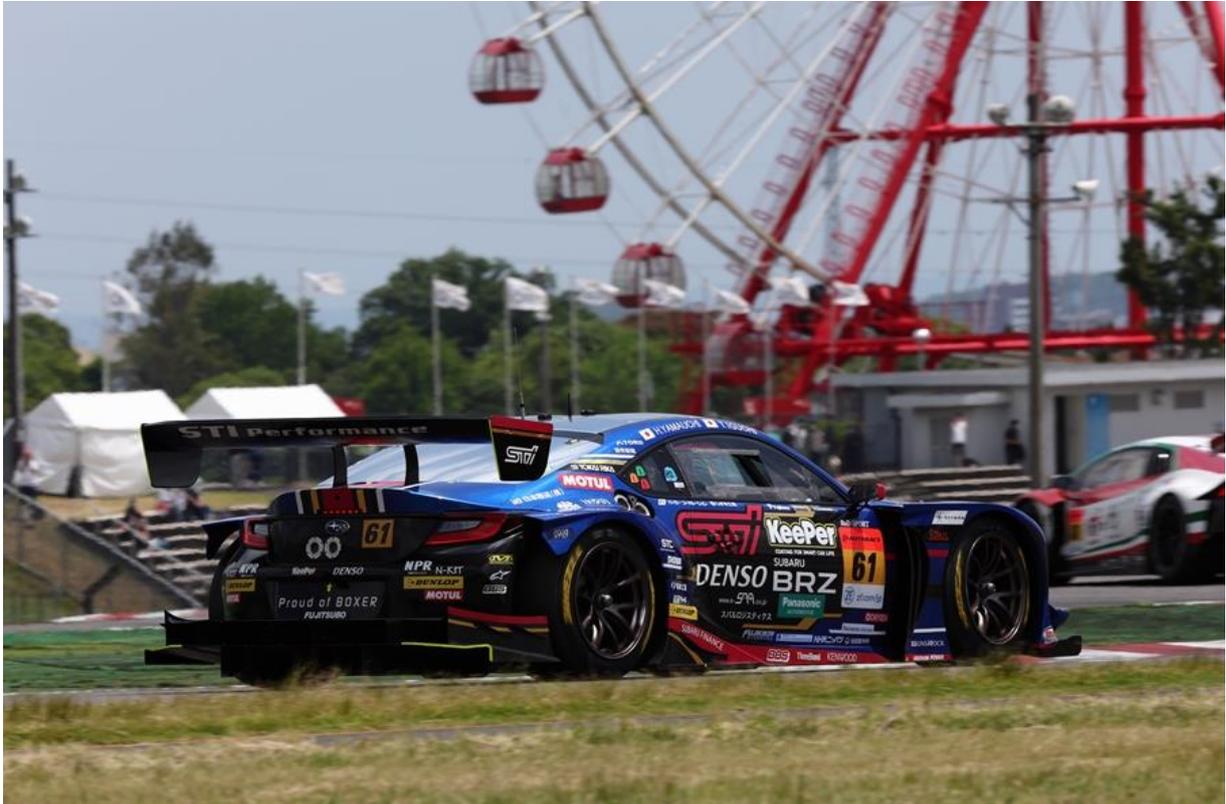


2022 AUTOBACS SUPER GT Round 3 たかのこのホテル SUZUKA GT 300km RACE

2022年5月28日(土)

予選 レポート



場所: 鈴鹿サーキット (三重県) 1周 5,807m 観客動員数: 11,000人
天候: 晴れ | コース: ドライ | 気温/路温 Q1 開始 28°C/44°C Q2 開始 28°C/38°C

速さをみせるが3戦連続ポールポジションならず

2022年 SUPER GT シリーズは、第3戦をここ鈴鹿サーキット(三重県)で迎えた。今日の鈴鹿サーキットは好天の一日となった。第1戦・第2戦同様に予選トップを目指し、午前中の練習走行からタイヤ特性に合わせたセッティングに徹した。

5月28日(土)

<公式予選 Q1 B組/ 15:13~15:23>

#61 SUBARU BRZ R&D SPORT は Q1 B組。今回も井口卓人がQ1を担当し上位8位以内で Q2へつなぐ。タイヤのウォームアップも良く、計測2周目のアタックで1分57秒140を出し、トップタイムでQ1を通過する。



www.rdsport.net

<公式予選 Q2/ 15:48~15:58>

Q1の結果から、路面とタイヤのマッチングが良いことを確認し、微調整をほどこし Q2に挑む。山内英輝はゆっくりとタイヤを温め、Q1同様に計測2周目にアタックに入る。セクター1・セクター2共に全体ベストタイムで通過するが、急にパワーダウンを感じペースを落としてピットへ戻る。原因はターボ関連部品の破損であった。予選後の車検で予選タイム末梢の車両があり、予選結果は15位となった。なお GT500クラスのポールポジションは#19 WedsSport ADVAN GR Supraが、GT300クラスは#7 Studie BMW M4が獲得した。



■澤田監督 コメント



今回も公式練習から予選に向け速さをキープ出来ていました。Q1の全体トップタイムで速さを確信し Q2へ挑みましたが、マシントラブルは大変悔しいです。決勝に向け十分な処置をして、ファンの皆さんに追い上げのレースが見せられるよう準備します。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/>、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2022/sgt/report/>もご覧ください

2022年5月28日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net